

令和5年度第1回上浦地域振興審議会議事要旨

開催日時 令和5年4月24日(月) 18時00分～19時15分

開催場所 上浦地区公民館 和室

出席者 委員10人のうち、9人出席(欠席1人)

傍聴者 0人

(開始 18時00分)

- 1 開会
- 2 山矢会長あいさつ
- 3 山崎副市長あいさつ
- 4 協議事項

(1) 第2次佐伯市総合計画後期基本計画について

第3回佐伯市総合計画審議会に出席した山矢会長から第2次佐伯市総合計画後期基本計画についての報告。

【報告内容】

・第2次佐伯市総合計画【資料1】

上浦については、イベントは代替事業を行いながら概ね順調に行うことができた。花植えについては、数値目標は見直していいのではないかとということで、塩害に弱い等で植える場所も限られている。数値目標という数字にこだわる必要はなく生育を見守ることに変更した方がいいということで後期基本計画を作成した。

・第3回佐伯市総合計画審議会【資料2】会議結果のお知らせ【資料3】

イベントを市の職員を借り出して開催しているものが多く、見直すべきではないかという意見が出された。

地域の間人として、職員が手を出さないと出来ないのではなく、新たな地域コミュニティ等でやっていく方向もあるではないか。

【その他】

総合計画における「オーガニック」の定義について、末永課長から説明。

オーガニック(佐伯版SDGs)とは、将来にわたり持続可能なまちを創るため、「経済・社会・環境」の3つの側面に配慮し、そのすべてが調和した取組をいう。

上浦の豊後二見ヶ浦がまさにそれである。地域住民の方、それから上浦以外の方、荻町の方、みんなで連携をして取り組む、そういった社会面の効果がある。

また、遊歩道を造るときには自然石を使って景観に配慮した工事を行うことで環境に配慮し、出来上がってからは、福玉で経済面のことを考えている。

(2) 令和4年度上浦地域の事業実績報告について

第2次佐伯市総合計画上浦地域の令和4年度の事業実績について、事務局より説明。

【報告内容】

- ・河津桜、ジャカラランダ等花木の植栽
- ・上浦へのお花見ルートの確立
- ・観光ポイントの整備 などの活動実績を報告。

(3) 意見交換

- ・何かを始めても続かなくてフェイドアウトしていることが多いという印象がある。
にいなめフラワーパークの草刈りも今後が非常に気になる。計画して評価したらそれで終わりではなく、今後に繋げて行ってほしい。
- ・各地区の地域振興審議会長と市長との意見交換の場がなくなった。意見を出す場がほしい。
- ・地域の意見が反映されているか疑問がある。
(市も地域の声を広くきけるように努力していく。)
- ・いろいろやろうと思っても人がいないため、人材が見つからない。時間がかかっても、市の職員主導ではなく民間の人たちを仲間に引き込んでいかないとだめだと思う。

(4) その他

令和5年5月31日で任期満了のため委員の皆さんへのお礼。

(閉会 19時15分)